

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年10月13日
【四半期会計期間】	第29期第2四半期（自 平成29年6月1日 至 平成29年8月31日）
【会社名】	株式会社グラファイトデザイン
【英訳名】	GRAPHITE DESIGN INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山田 拓郎
【本店の所在の場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	取締役 管理本部長 窪田 悟
【最寄りの連絡場所】	埼玉県秩父市太田2474番地1
【電話番号】	0494(62)2800
【事務連絡者氏名】	取締役 管理本部長 窪田 悟
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第28期 第2四半期 累計期間	第29期 第2四半期 累計期間	第28期
会計期間	自平成28年 3月1日 至平成28年 8月31日	自平成29年 3月1日 至平成29年 8月31日	自平成28年 3月1日 至平成29年 2月28日
売上高 (千円)	1,227,938	1,326,444	2,946,308
経常利益又は経常損失 () (千円)	29,595	122,905	362,631
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失 () (千円)	7,670	75,523	248,072
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	589,612	589,612	589,612
発行済株式総数 (株)	6,945,600	6,945,600	6,945,600
純資産額 (千円)	3,967,793	4,174,579	4,232,022
総資産額 (千円)	4,909,423	5,106,208	5,366,473
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損失 金額 () (円)	1.19	11.75	38.58
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	20.00
自己資本比率 (%)	80.8	81.8	78.9
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	200,732	26,031	608,641
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	7,358	24,095	69,057
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	162,622	242,767	76,732
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高 (千円)	2,939,950	3,176,468	3,418,983

回次	第28期 第2四半期 会計期間	第29期 第2四半期 会計期間
会計期間	自平成28年 6月1日 至平成28年 8月31日	自平成29年 6月1日 至平成29年 8月31日
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額() (円)	1.94	6.92

(注) 1. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2. 第28期及び第29期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、第28期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 持分法を適用した場合の投資利益については、関連会社が存在しないため、記載しておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1)業績の状況

当第2四半期累計期間における経営環境は、企業収益が改善傾向にある中、堅調な雇用・所得情勢を受け一部では消費の持ち直し等の動きが見られるなど、緩やかな回復基調となっております。しかしながら、米国の政治体制への不安や英国のEU離脱交渉の動向、中東情勢の先行き懸念などから、企業を取り巻く環境は依然として不透明な状況が続いております。

ゴルフ業界におきましては、依然として個人消費に勢いが見られず、新製品を中心としたゴルフクラブ等の販売は厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社はゴルフシャフト等製造販売事業の受注量の拡大や製造コストの見直し等傾注してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,326,444千円（前年同期比8.0%増）、営業利益124,396千円（前年同期241.7%増）、経常利益122,905千円（前年同期は経常損失29,595千円）、四半期純利益75,523千円（前年同期は四半期純損失7,670千円）となりました。

セグメントについては、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりません。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ242,514千円減少し、3,176,468千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、26,031千円（前年同期は200,732千円の獲得）の獲得となりました。

主な要因は、税引前四半期純利益118,753千円、ゴルフ会員権評価損5,380千円、受注増加により仕入債務16,256千円の資金の増加となったものの、法人税等の支払額が125,850千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、24,095千円（前年同期は7,358千円の使用）の使用となりました。

主な要因は、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が23,249千円の使用によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、242,767千円（前年同期は162,622千円の使用）の使用となりました。

主な要因は、短期借入金の返済114,498千円と配当金の支払いが128,269千円発生したことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、4,205千円であります。

なお、当第2四半期累計期間において、当社の研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 財政状態

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ260,265千円減少し、5,106,208千円となりました。

主な要因は、流動資産において、売上債権が6,107千円増加したものの、配当及び借入金の支出により現金及び預金が242,514千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ202,821千円減少し、931,629千円となりました。

主な要因は、短期借入金が114,498千円及び未払法人税等が87,976千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ57,443千円減少し、4,174,579千円となりました。

主な要因は、四半期純利益75,523千円の計上となった一方配当金の支払いが128,590千円発生したことによるものであります。

この結果、株主資本比率は81.8%となり前事業年度末と比べ2.9ポイント増加しました。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	27,782,400
計	27,782,400

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成29年8月31日)	提出日現在発行数(株) (平成29年10月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	6,945,600	6,945,600	東京証券取引所 (JASDAQ) (スタンダード)	単元株式数 100株
計	6,945,600	6,945,600	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成29年6月1 日～平成29年8月 31日	-	6,945,600	-	589,612	-	582,653

(6) 【大株主の状況】

平成29年8月31日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	発行済株式総 数に対する所 有株式数の割 合(%)
山田 拓郎	埼玉県日高市	921,000	13.26
高野 東治	埼玉県秩父市	406,000	5.84
東レ株式会社	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号	360,000	5.18
山田 園子	埼玉県日高市	260,000	3.74
木本 裕二	埼玉県秩父市	183,000	2.63
杉浦 久夫	埼玉県飯能市	150,400	2.16
株式会社SBI証券	東京都港区六本木一丁目6番1号	98,700	1.42
松田 喜良	埼玉県さいたま市西区	79,100	1.13
日本証券金融株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番10号	78,600	1.13
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC) (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	PETERBOROUGH COURT 133 FLEET STREET LONDON EC4A 2BB UNITED KINGDOM (東京都千代田区丸の内二丁目7番1号)	78,100	1.12
計	-	2,614,900	37.65

(注) 上記のほか、当社は自己株式516,064株を保有しております。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成29年8月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 516,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 6,428,400	64,284	-
単元未満株式	普通株式 1,200	-	1単元(100株) 未満の株式
発行済株式総数	6,945,600	-	-
総株主の議決権	-	64,284	-

(注) 単元未満株式数には、当社所有の自己株式が64株含まれております。

【自己株式等】

平成29年8月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所 有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
株式会社グラフィイトデザイン	埼玉県秩父市太田 2474番地1	516,000	-	516,000	7.42
計	-	516,000	-	516,000	7.42

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間（平成29年6月1日から平成29年8月31日まで）及び第2四半期累計期間（平成29年3月1日から平成29年8月31日まで）に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】

(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,418,983	3,176,468
受取手形及び売掛金	586,116	592,224
商品及び製品	225,188	225,223
仕掛品	86,989	84,379
原材料及び貯蔵品	74,168	71,225
繰延税金資産	29,674	23,743
その他	8,972	9,746
貸倒引当金	573	589
流動資産合計	4,429,519	4,182,421
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	404,317	396,599
土地	195,701	195,701
建設仮勘定	500	1,500
その他(純額)	76,390	77,896
有形固定資産合計	676,909	671,697
無形固定資産	31,114	28,850
投資その他の資産	228,929	223,239
固定資産合計	936,953	923,787
資産合計	5,366,473	5,106,208
負債の部		
流動負債		
買掛金	257,136	273,392
短期借入金	389,835	275,337
未払法人税等	132,995	45,019
賞与引当金	35,001	34,605
その他	92,311	69,077
流動負債合計	907,279	697,431
固定負債		
退職給付引当金	50,362	49,271
役員退職慰労引当金	118,106	125,636
資産除去債務	58,702	59,289
固定負債合計	227,171	234,197
負債合計	1,134,450	931,629

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成29年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	3,518,974	3,465,907
自己株式	456,164	456,164
株主資本合計	4,235,076	4,182,008
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,053	7,429
評価・換算差額等合計	3,053	7,429
純資産合計	4,232,022	4,174,579
負債純資産合計	5,366,473	5,106,208

(2) 【四半期損益計算書】

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
売上高	1,227,938	1,326,444
売上原価	715,109	695,121
売上総利益	512,829	631,323
販売費及び一般管理費	476,428	506,927
営業利益	36,401	124,396
営業外収益		
受取利息	550	469
受取配当金	642	521
雑収入	13,480	3,597
営業外収益合計	14,673	4,588
営業外費用		
支払利息	1,688	1,496
為替差損	78,350	4,495
雑損失	630	87
営業外費用合計	80,669	6,079
経常利益又は経常損失()	29,595	122,905
特別利益		
固定資産売却益	620	776
保険解約返戻金	5,443	1,250
特別利益合計	6,064	2,027
特別損失		
固定資産除却損	174	798
ゴルフ会員権評価損	-	5,380
特別損失合計	174	6,178
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失()	23,705	118,753
法人税、住民税及び事業税	850	37,923
法人税等調整額	16,885	5,307
法人税等合計	16,035	43,230
四半期純利益又は四半期純損失()	7,670	75,523

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 ()	23,705	118,753
減価償却費	44,504	42,042
保険解約返戻金	5,443	1,250
貸倒引当金の増減額(は減少)	130	15
ゴルフ会員権評価損	-	5,380
受取利息及び受取配当金	1,193	991
支払利息	1,688	1,496
為替差損益(は益)	49,317	1,682
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	6,300	7,530
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,852	1,091
賞与引当金の増減額(は減少)	1,698	395
固定資産売却損益(は益)	620	776
固定資産除却損	174	798
売上債権の増減額(は増加)	140,552	6,107
たな卸資産の増減額(は増加)	17,211	5,518
仕入債務の増減額(は減少)	93,564	16,256
その他	59,644	36,493
小計	67,752	152,369
利息及び配当金の受取額	1,193	991
利息の支払額	1,596	1,479
法人税等の支払額	1,417	125,850
法人税等の還付額	134,800	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	200,732	26,031
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	14,988	21,030
無形固定資産の取得による支出	1,964	2,219
有形固定資産の売却による収入	2,810	1,361
保険積立金の積立による支出	4,256	5,007
保険積立金の解約による収入	10,453	2,694
貸付金の回収による収入	537	104
その他	50	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,358	24,095
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(は減少)	14,502	114,498
長期借入金の返済による支出	19,998	-
配当金の支払額	128,122	128,269
財務活動によるキャッシュ・フロー	162,622	242,767
現金及び現金同等物に係る換算差額	49,317	1,682
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	18,565	242,514
現金及び現金同等物の期首残高	2,958,515	3,418,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,939,950	3,176,468

【注記事項】

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

(四半期損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
広告宣伝費	78,655千円	90,173千円
給与手当	111,916	110,176
賞与引当金繰入額	18,723	18,340
役員退職慰労引当金繰入額	6,645	7,530
退職給付費用	6,657	9,607
研究開発費	5,777	4,205
減価償却費	25,764	27,199

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)
現金及び預金勘定	2,939,950千円	3,176,468千円
現金及び現金同等物	2,939,950	3,176,468

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年8月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年5月30日 定時株主総会	普通株式	128,590千円	20円	平成28年2月29日	平成28年5月31日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年8月31日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年5月26日 定時株主総会	普通株式	128,590千円	20円	平成29年2月28日	平成29年5月29日	利益剰余金

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフトの製造販売を柱とし、その他ゴルフクラブ組立加工を行っております。

従って、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額()の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年8月31日)
1株当たり四半期純利益金額又は 1株当たり四半期純損失金額()	1円19銭	11円75銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円)	7,670	75,523
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は 四半期純損失金額()(千円)	7,670	75,523
普通株式の期中平均株式数(株)	6,429,536	6,429,536

(注) 当第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、前第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成29年10月12日

株式会社グラフィイトデザイン

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 桂川 修一 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 新居 伸浩 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社グラフィイトデザインの平成29年3月1日から平成30年2月28日までの第29期事業年度の第2四半期会計期間（平成29年6月1日から平成29年8月31日まで）及び第2四半期累計期間（平成29年3月1日から平成29年8月31日まで）に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社グラフィイトデザインの平成29年8月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. X B R Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。